

地域おこし協力隊 香我美町西川地区で活動しています!

■地域支援課 ☎57-8503

地域おこし協力隊員 **入水香瑠さん(29)**

4月から西川地区集落活動センターで地域おこし協力隊員としてお世話になります入水香瑠です。笑いと食い倒れの街、大阪から来ました。

住民の方々と触れ合う中で発見した、海のように大きな心、燦々と降り注ぐ太陽のように暖かい人柄、山々のように人を癒やしてくれる雰囲気香南市の魅力のひとつとして発信していきたい、そんな魅力いっぱいの方々と関わりたい、役に立ちたいと思い、地域おこし協力隊を希望しました。

前職で培った提案力、デザイン訓練校で学んだスキルを活かし、地域を元気にするお手伝いができればと思っています。そして、西川地区の方々と一緒に夢溢れる元気な地域を作り上げていきたいです。

“小さなことからコツコツ!”

少しでもお力添え出来るよう日々奮闘していきますので、どうぞよろしくお願い致します!!



フェイスブックを
続々更新中!見てね!



西川花公園で地域の方と

地域おこし協力隊って?

人口減少や高齢化が進み人材不足に悩む地方へ田舎生活を望む都市部の人たちを迎え入れ、さまざまな課題を地域の人たちと一緒に解決しながら地域活性化を目指す制度です。

市では、この制度を活用し、地域づくりから新たな産業の創出まで地域住民と一体となり、魅力あるまちづくりを目指しています。



一問い合わせー

香南市地域支援課地域振興係
☎0887-57-8503 Fax0887-56-0576
E-mail: chiiki@city.kochi-konan.lg.jp



隊員を募集しています!

市では地域おこし協力隊員を2人募集しています。香南市に興味がある県外のお知り合いにぜひお声がけください!

詳しい募集内容は市ホームページをご覧ください。詳しくは、地域支援課へお問い合わせください。

先 土佐塩の道30kmうおーく 人の道歩く

3月25日(土)「土佐塩の道30kmうおーく」が開催され、香美市大橋から香南市赤岡へ先人が歩いた塩の道を楽しみました。参加した65人は、整備された道を歩きながら塩の道保存会による案内と塩の道弁当も満喫しました。

西川花公園の中を歩く際には、「満開は少し先やけど見ごろにはまた来たい!」との声も。昼から雨が降り出しましたが、赤岡まで完歩目指して歩みを進めました。塩の道は、「美しい日本の歩きたくなる道500選」などにも選ばれています。皆さんもぜひ歩いてみませんか?



▲山道の長い道のりをそれぞれのペースで歩きます

妖 絵金夜桜夜市 しくも美しい狐の嫁入り

4月1日(土)赤岡町で「絵金夜桜夜市」が開催されました。この催しは「志国高知 幕末維新博」に併せ、絵金蔵が企画したものです。

当日は、「狐の嫁入り」の行列が絵金蔵から本町商店街を約1時間かけて練り歩きました。この行列を一目見ようと、多くの見物人やアマチュアカメラマンが詰めかけました。

時折小雨や遠くで雷が鳴り響き、「本当に狐の嫁入りやねえ」と訪れた人たちは、不思議な空間と化した赤岡のまちの雰囲気に惹き込まれていました。



▲狐たちは、肅々とまちなかを行進しました

夕 交通安全メッセージ・タスキリレー

4月5日(水)市役所本庁で、「交通安全メッセージ・タスキリレー」が行われました。この取り組みは、初めてのことで、春の全国交通安全運動週間を前に南国警察署の管轄である、香南市、南国市、香美市の小学生や地域の方が交通安全の思いを込めたタスキを南国市から香美市へ、香美市から香南市へ、香南市から南国市へメッセージとともに繋ぎました。

自動車を運転する時だけでなく、自転車に乗る時も日ごろから交通ルールを守り、交通安全に心がけましょう。



▲香美市からのタスキとメッセージを受け取りました

お 変色絵金屏風絵返却 かえりなさい、絵金の屏風絵

平成22年、熊本市現代美術館へ貸し出した際に変色した絵金の屏風絵5点の修復作業が終了し、4月17日(月)絵金蔵へ運び込まれ、約7年ぶりに故郷の赤岡町へ帰ってきました。

誤った燻蒸方法で変色してしまった屏風絵は完全に元通りになったわけではありませんが、同美術館や修復作業を行った東京文化財研究所、専門業者はでき得る限りの手を尽くしてくれました。

戻った屏風絵は、今のところは見ることはできませんが、絵金蔵で作品に負担がかからないような一般公開を目指しています。



▲梱包された屏風絵は専門業者の手で一つひとつ収蔵庫へ